いわき民報

發行所
いわき民報社
平市田町一番地 電話三八一番
編輯兼發行人 兼印刷人 平輝寛西
日刊 但月曜を除く
定價一ヶ月十円一部五十錢

全縣的運動に發展させ
小名濱港大修築
十六日の總會で期成同盟に活

我が國の貿易再開を近くに控へ、本縣の表げん關ともいふべき小名濱港がにわかにクローズアップされ、漁港の修築と併行して商港の急速な大修築を要望されるに至つた、地元小名濱町では漁業會と共催で過般關內、齋藤兩代議士はじめ縣會議員地元有志等多數參加を求め、築港事務所側の意見を聽きこれが對策の座談會を開くなど積極的に活動することになつたが、小名濱商港は單に地元小名濱町が獨占すべきものでなく本縣を代表する港であるから全縣的な運動を起して促進すべく、戰時中活動を中止し死物化してゐた小名濱商港期成同盟會に活を入れることになり全十六日午後三時から小名濱海洋青年學校で總會を開き、新會長に石原現知事就任次の如く役員會部改選、來るべき臨時議會に向つて猛運動を行ふことになつた

新役員□會長、現知事石原幹一郎□副會長、伊關縣土木部長、大竹縣會議長、樋口小名濱町長□常務理事、蓮沼縣會副議長小野縣議、菅原町會議長、御代ぎよ業會長、野崎港灣調査い員長、同比佐い員□理事、石城郡、平出身各縣議□顧問本縣出身各代議士

小名濱では急施町會

小名濱町では十四日午後三時より急施町會を開き縣知事を會長とする小名濱港灣修築速成同盟會に對し金十萬圓寄附すると共に地許小名濱町が港灣修築速成運動の爲め協賛會を組織し之れに三萬圓寄附することゝ及び産業道路たる築港魚市場より第二校前に通ずる道路の改修工事に對し十萬圓を支出し縣が之を施工するに對し寄附する事の三案を可決築港促進に拍車をかけ目的達成に邁進することゝした

關內代議士招き
二八會で祝賀會

縣立いわ城中學第十六回卒業生から成る二八會では同期出身關內正一氏の代議士當選祝賀會を十五日午後一時から越の家に開いた出席者は來賓に招かれた平賀、山崎の兩先生始め十八名で關內代議士を交へ觀談六時頃散會した

兩派出所昇格

みなと小名濱の警部補派出所と、ヤマの街湯本町の巡査部長派出所が十四日附でそれ〱昇格、小名濱は警部派出所に、湯本は警部補派出所となつた、かくて、平署はいよ〱大警察署としての充實をみることになつた、なお小名濱派出所の監督區域は地元小名濱町と江名、豐間の兩町及び鹿島村となり又ゆ本警部補派出所はゆ本町と磐崎村と決つた

新社屋の落成期し
記念事業內定
磐陽の文化畫期的發展え

本社の新社屋は昨年十一月着工、爾來工事を進めて來たが、愈よ今月二十五日頃完工平市にその偉容を出現することゝなつた、竣工落成式は七月一日頃擧行する豫定であるが、本社は此の機會を期して各種の記念事業を行えばん陽の文化向上に微力を傾注することゝなつたが、本計畫の大要左の如く各關係方面と接衝し本事業を遂行する方針で日程、會場等は追つて其の都度紙上に發表する、大方關係諸賢の御賛同を希ふ次第である

●素人演藝大會、青年音樂會
●軟式野球大會、庭球大會、卓球大會
●寫眞展、美術展
●廣告圖案募集展
●青年雄辯大會
●俳句會（富永氏招聘豫定）短歌會
●碁、將棋大會
●平市振興座談會
●青年模擬市會
●經濟及び科學講演會
●兒童書畫展、工作展
●全市復興祭（市制滿十年記念）

外科 諸橋鐵彌
內科 松本源一
平市鎌田町
金成醫院
電八二六番

卓球代表選手決定

濱通りスポーツ連盟卓球部では來る二十九日郡山で開かれるが縣下都市對抗卓球大會に出場する選手を左の如く決定發表じた
信澤要、澁澤祐司、酒井忠久、新妻廣

社會黨支部年次大會
陣容全く一新
新支部長に大內氏
書記長には日野氏

社會黨常ばん支部の結成以來初の年次大會、即ち第二回大會は十五日平市公會堂日本間で開催、松井政吉氏の挨拶後議長に大井川幸隆支部長を、副議長に大河原勝次氏（古河好間炭鑛勞組長）を推し議事に入り、今日までの運動經過の報告後今後の運動方針、組織の強化、食糧調整委員會、農地問題石炭增產、增加所得稅減免問題、地方議會對策等について協議、次いで主要條件たる役員改選に入り、既に常任委員會で案を練つてあつたが改めてせん衡委員をあげて支部長以下執行委員まで一切を愼重にせん衡し、大會の宣言決議等を行つてからこれを發表萬場一致で新役員を左の如く選任、一層一致協力して活潑な活動を展開することになつた、なお執行委員中婦人部から一名選任の件は追つて人選することゝしたが、新支部長には大內近雄氏が推薦された

▲支部長大內近雄（兼常任委員）▲書記長日野利春（日農）▲會計三浦芳勝（全遞）▲會計監査山田義一 久保木安雄▲執行い員松井、田畑、大河原濟野、折笠、渡邊佐藤、大槻、久保木原田、鈴木、大井川（幸）三浦、渡邊（政）上田、佐々木、長谷川、三森、山田大友、二面、野木、土屋、大井川（喜）

看護婦サン募集
御本人御來談願います
常院 毎週日曜日は
午後休ませて頂きます
小名濱町 松田外科醫院

女子軍優勝
四市對抗卓球 男子軍は三等

縣下四市役所對抗の卓球大會は十五日郡山市役所に開いたが、平市役所女子軍は團體、個人とも榮への一等をかくとくした、男子軍は惜しくも敗れて三等に入つた

平地區古物商協組誕生
防犯經濟にも協力

古物營業者の福利增進と親睦向上を計るとゝもに緊迫せる現時社會の生活安定を確立につとめる一面防犯經濟についてもその筋の命に從い明朗緊密な協力を計るため、今度平市中心に好間、赤井、上下小川、神谷、草野、夏井、飯野、高久、四倉の一市一町九ケ村の業者を合して平地區古物商業協同組合を結成、去る十三日平しよ會議室に關係當局者多數の臨席の下に結成式を擧行した、出資は一口五十圓で二十五圓拂込みで未加入業者は早急に申込まれたいとある、なお事務所は平市南町中央會館方に設けられ組合長には片寄半三郎氏が就任した

日鑛事務所
植田へ移轉
副會長に松井氏

日鑛常運では十三日の委員會で常磐選出の日鑛副會長に松井政吉氏を推薦、二十日九州に開く日鑛大會に報告することになつた、なお常運事務所は平市から植田町一福館に移轉に決定、十九日の青年部結成大會及び二十日の日鑛大會には九州炭田の視察もかねて委員十九名を派遣する

決勝で惜敗

十四、五の兩日仙台市に開かれた東北六縣農

カツオ水揚げ
東日本丸と壽和丸が

野島沖の魚場を根據に出漁中の小名濱所屬東日本丸（三代義勝氏所有）および壽和丸（野崎貞行所有）は十五日朝各々カツオ一萬尾五千貫計二萬尾一萬貫を水揚げした、なおカツオ群來るの報に小名濱所屬の明生丸ほか數統をはじめ江名港の安孝丸ほか五統も出漁しておりこゝ數日中魚場目指して大量のカツオがお目見得することになるらしい、こんどのカツオは魚體が少さく一尾五百見當でいづれも縣內外に出荷した

土岐さん
賞金寄附
本社建築費へ

本社々章の懸賞募集に二等賞に當選した平市柳町九、土岐久子さんは賞金百圓を授與されたが十六日これを本社建築費に寄附した

宮澤次席榮轉
植田署長には本田氏

別項小名濱、湯本兩派出所の昇格及び吉田植田署長の病氣靜養に伴つての警察異動は左の如く發令され、平署次席宮澤警部は高田署長に榮轉した

植田署長警部 吉田照映 縣警務課へ
高田署長同 本田正治 植田署長へ
平署同 宮澤庸 高田署長へ
白河署同 岩下博 平署へ
浪江署警部補 鈴木龍之助 補警部、平署小名濱警部派出所長へ
小名濱警部補派出所長警部補 柴田義房 浪江署へ
猪苗代署同 菅家德壽 平署湯本警部補派出所長へ

新人卓球
男子は岡田君
女子は本間孃

濱通りスポーツ連盟主催の郡下新人卓球大會は十五日午前八時から平第三國民校で開催參加者三百余名が終始熱戰を展開したが結局左の成績で男子は四倉の岡田君、女子は勿來の本間孃に凱歌があがつた

〔男子〕準決勝戰
岡田（四倉）2―1 才木（　）
柳內（磐常）2―1 松本（電配）
同決勝戰
岡田 3―0 柳內
〔女子〕準決勝戰
吉田（日棄）2―0 高橋（女磐）
本間（來勿）2―0 吉野（電配）
同決勝戰
本間 3―0 吉田

女店員二名入用
履歴書特參
御來談願ます
平市田町一番地
マサゴヤ商店

新繭の走り
十八日片倉へ

石城地方新繭の走りは十八日赤井、夏井兩村の二百二十貫が平市片倉製糸へ出荷されるのをはじめ二十日小川、入遠野、上遠野三ケ村の千百五十貫等、二十二、三日頃が最盛とみられているが、現在の出來榮へは豫想以上の良好で受入側でも貿易再開の嬉びに鳴物入りで觀迎している、値段は十貫匁千六百圓見當

三人組御用
被害十萬圓突破

新潟縣生れ住所不定菊地清事、野村政義（二八）假名 相馬郡生れ住所不定無職木幡武（三二）岩手縣生れ住所不定矢柳力男（三一）外三名は共謀して今春來平窪高田一さん方の衣類四十三點を筆頭にゆ本町天王崎那須利吉さんから自動車タイヤー六本同町阿部利助さん方からリヤカー一台、平、ゆ本、いわ崎方面を股にかけ荒していたこと發覺十五日平しよに檢擧されたがその被害は十萬圓を突破している

いわき寸言

□社會黨常ばん支部が大井川幸隆支部長を退けて大內近雄氏を推したは賢明
□これで兎角足並が不ぞろいだつた民主戰線の統一も何とかなるか
□入りそうで入らないものが國鐵勞組、今度は大內新支部長で入るか見もの

最近上野驛附近に於て乘降客に對しマルトモ店員又はマルトモの親戚の者と稱し金品を詐取し居る者あり被害頻々との事なるも當店に於ては店主店員共に旅行先に於て他より金品を借入るが如き事は絶對に無之に付かゝる御間違無之樣御注意願上ます
平市四丁目
マルトモ書店
マルトモ食堂

お知らせ
聚樂館のサービス
高級映寫機、明瞭なる發聲鮮明なる水銀整流裝置 掛心地の良い椅子、新裝成る館內映寫設備に完璧を期して、皆樣の一日の勞苦を洋畫聚樂館のスクリーンが吸いとつて呉れます
身の毛の餘立程面白い
アボット、コステロ二人の演ずる
ユニバーサル映畫
デコボコお化騷動
十七日より公開
皆樣の
聚樂館

魚價五割引上げを
荷受機關と業會が縣に陳情
資材完全配給か

磐城七濱機關代表は十三日出縣陳情するところあつた

の底びき船百九十五隻のうち百二十隻が又カツオ船は三十二隻のうち十隻しか操業していない、之は資材の配給が必要量に對し、主食五十パーセント油、八十パーセント、網四十パーセント、その他三パーセントで、ロープ類は皆無、加うるに出漁費は底びき船一航路漁獲平均千貫で航海費二萬四千五百三十八圓、修繕費九千百三十四圓、荷受機關販賣手數料八百三十五圓、タル代四千五百圓、氷五百六十二圓、荷造六百二十五圓據三百七十五圓漁業會手數料六百九十六圓を要するが、水揚げ價格は一萬六千七百十六圓で差引二萬五千六百八十九圓の欠損となつている、遠洋漁業も大体同樣な狀態である、從つて減産の一途で責任出荷は出來ず、荷受機關も責任が果せないため一般大衆の健康にもさわるからこの際資材の完全配給を行いヤミで集めないでもよいようにしてくれるか、それが駄目ならば魚價を現在の五割增として貰いたいと、縣水産業會を始め江名小名濱、四倉、久ノ濱原釜、勿來、豐間等の各漁業會及び四市荷受

郡下の春蠶
順調
一兩日中に出荷

寒波異變に桑の發育わるく一時憂慮された春蠶も、その後やゝ回復違蠶や病害もみず、蠶兒の發育も案外順調に進み、既に大体上簇も完了、現在の見込みでは一萬二千三百十貫の目標は確實とみられている、なお一兩日中に出荷をみる豫定

縣下商工業者大會
きのう郡山商工會館で開催

物價引下運動の強力實施を目指しての縣下商工業者大會は十五日郡山商工會館で開催された、平地區からは阿部商工會議所副會頭以下十名が出席したが、左の如き宣言決議を行い日本商工會議所に通達すると共に縣下の各業者に呼びかけることゝなつた

△宣言 最近の物價の高騰はこのまゝ推移すれば破滅的惡性インフレに見舞るゝ惡條件が錯そうする現在に、物價部面にのみその安全を求めるのは難事ではあるが、われらは祖國再建のため斷然奮いたゝねばならぬ、こゝに縣下商工業者大會を開催し宣言する

△決議 本目的の達成のため即ち

一、消費者層の買だめ心理の一掃を期す

一、不合理な現行公定價格を撤廢し合理的な公正價格の實現を要望す

一、あらゆる障碍を排除し斷乎業者の自發的販賣價格の引下げを期す

映畫紹介
春雷
17日から平館

佐々木啓祐監督、カメラは渡邊健次、加藤武雄の原作もの

△配役△

津川志津子	川崎弘子
井出愼之助	夏川大二郎
弟　謹介	三井秀男
東條英子	木暮實千代
母　せつ	葛城文子
父　雄作	藤野秀夫
大庭和彦	廣瀨誠
櫻井讓次	黒田達夫
今野俊雄	近衛敏明
會計課長井口	笠智衆
赤松惟彦	奈良眞養
志津子の友鳥子	松井潤子

△梗概△

大實業家であつた父の急死は、一人娘英子の華やかな生活を一變した。英子の家庭教師である井出愼之助は故郷の許婚者志津子の純愛を感じ乍らも英子の美しさにひかれてゐた。

志津子が喜びと憧れに胸ふくらませて上京した日、愼之助は、大庭の不當な要求から逃れて來た英子を彼のアパートにかくまつた。志津子を迎へに愼之助が上野へ出かけると行違いに、アパートへついた志津子は愼之助の寢台に眠る英子の姿を見て失望と悲嘆に打つめされ、そのまゝ街へさまよひ出た。

誘惑の魔手はたちまち純情な志津子を取かこみ、愼之助をしたふ彼女にまとはりつくのは今野の執拗な愛情だつた。

母危篤の報に志津子と共に故郷に歸つた今野を、意識不明の母は愼之助と信じて志津子の將來を託して逝つた。その頃愼之助は、レコード歌手となつて日夜享樂の生活を送る英子の爲に、會社の金を流用して警察の手に捕へられた。

刑を了へて再び社會に出た愼之助を省みやうともしない英子と反對に、純情の志津子は彼の爲に温い部屋を用意して置いて何處かへ姿を消した。

志津子を求める愼之助、そして今野。再び愼之助を追ふ英子の姿が海のない港の波とうの中に明滅する

開放
投書を歡迎　要望批判結構　紙上とく名可

官業と民業と

▲—『思いやりたがいにありて暑からず』之は最近平驛待合室の片隅に貼出された一句である、ホームの待合時間中は輕音樂の放送もして呉れるし更に待合室には活花もさしてあるのは周知の通りである、聞く處に依ればこれは國鐵青年部、婦人部の人達が自費を投じてのサービスであり思やりだそうである、また平市には交通公社の出張所も出來てお客の便を圖つてゐるのも事實だ

▲—こうして官僚の運營する國鐵に（之を平驛に例へても）改善しようとする態度が見られまたその跡も確かに現れてゐるのは嬉しいことであると共に民間業者もこの際『どれだけ改善されたか—』と云ふ點に就いて深く反省すべきだらうと思ふ

▲—一時は『民業を護れ』『官業排撃』等バスの胴腹に大書して民業を謳歌した常磐交通株式會社に對ししんらつな批判を加えたいと思う、バスガールの言動、バスを天下の公道に投げ放しにする會社首腦部、乗客を永い間道路に一列勵行させてゐる會社これは皆常磐交通の今やつてゐる事なのである

▲—バスガールは立派な職業である他人の娘さんを預る會社が、花嫁教育もせず放つて置くよう見えるのはどうした譯か、客の扱ひ方はどうするのですよ金錢の受領はどうするのが他人樣に對して儀禮なんだとか滿員の時の能率的で且つ非難を受けずに濟む客の扱ひ方等は勿論のこと花嫁としての基礎教育位は會社で指導して欲しいものだ、

▲—若しそれを實行してゐるとすればその言動も一年一日の如く改められぬ現在のやうな筈はないと思ふ、次はバスを道路上に停車させて置くことは持つての外だ、馬車屋さんが道路に馬を停めて置くと警官から注意され常磐交通が驛前大廣場を勝手に使い放しにして居て（取亂してをり木炭が飛散してゐる始末）默認してゐるお巡さんも一寸腑に落ないのだ、假りに郡山、福島の驛前を見れば平のそれが一目瞭然な筈だ乘車一列勵行の如きに至つては更に言語同斷、バスの切符を買つてから一列にならぶと云ふ妙な習慣はいつ頃から始つたのか知らぬが、そうしたお客泣せは癈めて欲しい

▲—夏季中は更にである、鐵道だつて今やつてゐないだからこれに代るうまい方法を工夫して欲しい、切符を買はなければ乘せないなどといふやうではサービスに力こぶを入れてゐない證據でもある春秋は良いとしても冬夏の候には一列にされてはたまつたものではない

▲—少しでも改善した跡があるならば兎角今少し『大衆の爲のバス事業』であることを自覺して欲しい、上遠野—平間のガラ空バスが乘り切れぬ本—平間のお客を尻目にゆう〳〵と上遠野行のお客以外はおことわりとして運行してゐる點等々—。

▲—やがて梅雨も明けると猛烈な暑氣がやつて來る、本當に乘客も、業者も『思ひやりたがいにありて暑からず』の氣持が無くしては「わしやカナワンよ」である

（K坊）

洗濯料金改訂
永山眞彦氏談

洗濯料金問題について兎角の非難等が傳えられているが右に對し關西洗染協會顧問である市內大町永山クリーニング店主永山眞彦氏は語る

從來の公定賃金は新に適正なる原價計算に依り全國の業者が目下協議中であるが東北地區關係は仙台市で近く物價調整局石井事務官立會の下に正しい賃金が決められる、かくて之が當局の認可と同時に各店頭にこの料金表を掲示することゝなつているから今後は誤解等を招くおそれはないと思う

米山丸で引揚げの
市郡關係者

舞鶴に九日歸港したソ連引揚船米山丸で引揚者中市郡關係者は左の通り

甲高榮一（平）小野瀨喜代志（好間）小野正（小名濱）大村田國弘（勿來）三浦恒太郎（飯野）草野功（渡邊）若松六郎（赤井）木村一三（內鄉）鈴木正吉（平）新井田五郎（勿來）猪俣幾藏（泉）生田目正一（上遠野）國府田善之（平）

一町目青年
藝能大會を

市內一町目青年會では十五日午後六時から臨時總會を開き二十二日の鮫川ハイキングと二十一日平産婆學校に催す區民慰安藝能大會の打合せを行つた

早植えを
郡下の田植え

郡下の田植は九日から山間部を皮切りに實施されたが、天候不順でいつぱんは二、三日おくれ二十二、三日頃から行はれる見込だが、農業會石城支部では七月は寒い豫想だからと早植を獎勵している

蠶技支部
役員改選

蠶業技術員組合石城支部の總會は十四日平市に開き役員の改選を行つた、顔ぶれ左のとおり

支部長竹內留吉（山田）副支部長上遠野見（小川）評議員三瓶俊司（入遠野）松本政商（川前）小野久夫（夏井）山野義三（上遠野）常任幹事蛭田榮太郎（田人）草野正雄（支部）

稻田養鯉獎勵
素晴しい申込み振り

農業會石城支部では稻田養鯉の獎勵に鳴物入りで各町村に呼びかけていたが、十三日現在で山田村の三萬六千九百尾を筆頭にいわ崎の二萬四千尾、小名濱、小川兩町村の二萬尾等計十九萬二千三百尾の斡旋申込があつたので十四日浪江町荒木八十八さんに稚鯉の發注をした、放養稚鯉數は多いところで一反歩四、五千尾すくないところで千尾見當、町村からの申込みのとおり（括弧內は反別）

泉　八〇〇尾（五反）山田三六、五〇〇尾（三町五反）勿來一〇、〇〇〇尾（二反）飯野　五、〇〇〇尾（三町八反）小名濱　〇、〇〇〇尾（いわ崎）二四、〇〇〇尾（二町二反九畝）永戸箕輪　二〇、〇〇〇尾（四反）澤渡三阪五、〇〇〇尾（五反）小川二〇、〇〇〇尾（二町）計十五萬二千三百尾（十三町三反九畝）

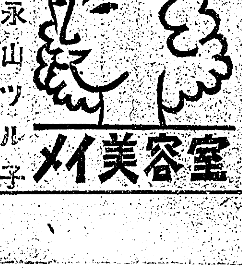
惡少年送局

ゆ本町上川無職沼田進（二六）假名は去月二十五日頃から數回にわたり小名濱、泉方面から通學しているばん中生、平商、平工生を匕首やカミソリ等で脅かし金品をまきあげていたことが發覺平しよに檢擧十六日送局

急募
女子事務員　二名
板金工　二名
熔接工　二名
旋盤工　一名
程塚鐵工所
平市禰宜町　電九七三

營業種目
電球用硝子及藥壜一般製造
特殊鑛山用電球製造
一般照明用電球製造
平硝子製作所
本店　平市田町26　電平71455 772
第一工場　平市外小島新町2　電平835
第二工場　平市新川町30　電平292

パーマネント
◇メイ化粧品部
◇優良化粧品小間物◇
メイ牛山門下
永山ツル子
平市田町六



メイ美容室

武者人形
東京久月製
大勉强致します
各種教育玩具
伊藤玩具店
平市二平館

骨董　寶石　貴金屬　和洋服　高價買入れ
◇和洋服特に若向高價御報參上
平市南町平館西隣
中央會館
（九一五）

各種ミシンの販賣と修理
平警察署前通り
三浦商會ミシン部
電八四六番